

マザーアース茅ヶ崎 広域避難場所チェックシート

場所名 鶴ヶ台団地

鶴が台小学校・鶴が台中学校・鶴が台保育園

併せ 収容可能人数 61,720 名

1 <入り口>

- : 入り口个数 無数 箇所 東に正門 その他駐車場入り口も有り
- : 各入り口付近の様子 正門前はバス通り
- : 入り口幅の広さ ・良
- : 夜間の入り口・経路の点灯は 有り 各建物の街灯・道路の街灯で明るめ
- : 車いすでの侵入可能か 可
- : 錠は（誰が開けてくれるのか）無し
- : 安全性の点 南側は住宅街がありますが、北側は住宅街も少なく、ゆったりとした団地でみどりに囲まれているのと、幹線道路が延焼遮断帯になり延焼火災時にも安全だと考えます
乳幼児連れ ・ 小学生連れ ・ 高齢者連れ ・ 要支援者 ・ 一般
全ての人達が問題無いと考えます

問題点のメモ

- : 海拔 6.1 ㍎ ですが、国道 1 号線を津波が越えてこない限り安全

2 <中の様子> 公立小中学校は避難所にも使用するので、火災危険性がなくなってから

らも行く場所にもなっており多くの人が集まる可能性あり

- : 門内部の使用可能な広さ 外部の人には中庭が避難場所になるのか・収容可能人数 ?名
- : 休める場所（座ることが出来る 1 人 2 m²）があるのか 団地建物の階段部分?
- : 雨風はしのげるのか（屋根のある場所） 団地建物の階段部分?
- : 夜間照明の配置場所は 団地内常夜灯 数箇所
- : 建物の中に入る許可があるのか ?（全て個人宅なので外階段までだと、要確認）
- : その後の誘導は誰がするのか ?（鶴が台団地自主防災組織か自治会で誘導かは、要確認）
- : トイレ個数は使用 ・ ? 個 学校（避難所）へ行くのか要確認

問題点のメモ

- : 実質、鶴が台団地は居住者のみで他 2 カ所で 6 万人をどう配分するかの考察が必要

3 <水利> この場所にもし近くまで火が迫ってきたら

- : 防火水槽 防火水槽容量
- : 近辺に防火水槽は 有（) ・無し

: 消火栓 有

: 詳細はマップで茅ヶ崎の消火栓・防火水槽設置場所を確認してくださいとのこと

4 <周辺道路状況 幅>

進入経路の道は、バギーやお年寄り、要支援者が使えるよう整備されているか

: 道幅 団地内は車が1台通れる位・バス通りは相互通行が出来る道幅有り

: 消防車・救急車侵入可能経路があるか ・有る ・無し

: 車での避難者受け入れ可能 ・可 ・不可(要確認) ・条件付き()

: 進入道路はアスファルト・ジャリ道・石畳・その他()

問題点のメモ

: 気になるのが全て個人宅なので外階段と団地内道路のみですか(要確認)

5 <ペットの避難

: 受け入れ可能か ?要確認

問題点のメモ

6 <ご自身のいる場所からの広域避難場所到着までの問題点

: 自宅・職場・学校から、この避難場所への経路を確認してみてください

7 <行政に対し公助としての希望したいことと質問

: 3カ所を一体として考えるなら交通量が多いので、避難する人達の交通整理をする人材を(交通の流れをよく知る)自治会から確保し、協力していただければ安心かも知れません

: 鶴ヶ台団地の住民のかたに「関東大震災でも自宅は大丈夫だから避難は自宅と決まっている」と伺ったことがあるのですが、ただの延焼火災なら問題無いと思いますが地震に建物が耐えきれぬかの確認をした方がよいのではないのでしょうか

: 基本的に団地は大規模延焼火災からの一時避難場所と言う事で、震災後の同時多発火災時には入れないと考えた方がよいのではないのでしょうか?

検証が必要だと思います

2018年12月17日(月) 晴れ 時間 12:00

: 検証人数 3名 検証代表者 マザーアース茅ヶ崎 山田秀砂

検証結果はマザーアース茅ヶ崎HP mother_earth@aroma.ocn.ne.jp に掲載します

マザーアースが見落とした事や新しい情報がありましたら、ご一報頂けますようお願いいたします。

担当 山田秀砂 090-3236-6285